

## 特色ある教育活動

本校は鞍手町立の昼間定時制高校です。平成23年度より、校名を福岡県立鞍手高等学校鞍手町立豊翔館と改称しました。きめ細かな授業や、基本的な生活習慣の確立を柱とした生徒指導を実践することで、「志を持って働きながら学び、社会を生き抜くための学力を有し、心身ともに健全な人間」の育成を目指しています。

「豊かに育て！人も花も」という言葉は、地域に公開している豊翔館のスローガンです。本年度から、『豊かに育て！人花 Project』と称する取組をスタートさせ、その一環として、様々な体験的な学習や学校行事を行っていくこととしました。この Project を行うことで、生徒達の団結力や、活動意欲の向上につなげていくと同時に、「社会で生きていくための基礎学力」、「高い規範意識」、「豊かな心・思いやりのある心」を育てていきたいと考えています。

以下は、本校の特色ある教育活動の概要です。

### 1 特色ある取組

#### 『豊かに育て！人も花も』

～豊かな体験活動を通じて心身ともに健全な生徒を育てるためのProject～

#### 【Project の目的】

- 自然や社会の現実に触れる体験的な活動への積極的な参加を促し、生徒のコミュニケーション能力や協調性を高め、生徒の「生きる力」を育みます。
- 本校の教育資源と地域の教育力を活用した体験的プログラムを企画・実施することで地域社会から育ててもらえる学校作り・環境作りを推進します。

#### 【取組のテーマと概要】

##### (1) 学習指導・進路指導の充実

生徒の「分かりたい。できるようになりたい。」という願いや意欲を大切に、体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れ、分かる授業・活気ある授業を目指します。「生徒が主体的に参加する授業（アクティブ・ラーニング型の授業）の創造」に向け、授業改善にも取り組みます。また、生徒の能力・適性等を考え、生徒自らが進路を開拓できるよう、社会の状況に即応した進路指導を充実させるとともに、生徒の基礎学力増強及び就職・進学支援、資格取得を目的とした「全員必修課外」を実施します。

## (2) 学校行事の充実、生徒会活動の活性化

学校における自己存在感や達成感を持たせるため、学校行事を充実させるとともに、生徒会を中心としたスポーツ大会、文化祭等を自主的運営ができるよう、生徒会活動の活性化を図ります。その中で、個を生かしながら、お互いを認め合えるよりよい人間関係を形成し、リーダー性を身に付けた生徒の育成を目指します。

## (3) 地域社会との連携

町内清掃奉仕活動や野菜の栽培体験、収穫祭、小学校との交流行事、鞍手町子ども会行事への生徒派遣等を実施し、地域住民と生徒及び教師の交流・連携を図ります。幅広い年齢層との交流の機会を持つことで、生徒の自尊感情や規範意識を高め、自ら主体的に社会と関わっていこうとする意欲や態度を育てたいと考えています。また、地域人材の積極的な活用や学校施設の開放等を推進し、地域社会から育ててもらえる環境作り・学校作りを推進します。

### 【活動内容】

#### (1) 学習・進路面

- ・主体的学び・対話的学びを促し深い学びへいざなう授業の展開
- ・外部への公開授業（PTA・鞍手町・体験入学等）
- ・基礎学力向上と資格取得の推進を目指した全員必修課外
- ・社会人講話、進路説明会（4月）
- ・ふれあい看護体験（5月）
- ・企業訪問（7月）
- ・就職・進学に向けたきめ細かな面接・小論文指導等（8月下旬～）

#### (2) 体験活動

- ・小学校児童との交流体験（年3回：運動会、もちつき大会等）
- ・生徒全員で作り上げる文化祭（10月：小学校の児童を招待）
- ・鞍手町子ども会行事への生徒派遣（7月、8月、10月）
- ・夏野菜の栽培体験（調理実習で利用：4月～）
- ・秋野菜の栽培体験（収穫祭で利用：9月～）
- ・収穫祭（地域の方を招待：12月）
- ・町内清掃奉仕活動（ボランティア体験：年3回）
- ・近隣の施設へ花を贈る活動（ボランティア体験：年1回程度）
- ・生徒生活体験発表への代表生徒参加（9月）

※ 近隣の小学校との交流は、今年で4年目となります。本校生徒と小学校児童が、ゲームや運動会、本校文化祭でふれ合う体験活動は、地域だけでなく県でも注目される行事へと育っています。

※ 小学校との交流活動が地域に認められ、鞍手町子ども会行事への生徒派遣が昨年度より始まりました。豊翔館の生徒は、地域でも活躍しています。

## 2 特色ある教育課程について

### (1) 4年修業と3年修業

本校は定時制なので、午前中4時間の授業を受けて4年間で卒業となります。しかし、教育課程の工夫によって、4年間で履修する科目を3年間で履修する（午後授業を受ける）コースを設けており、個々の生徒の実態や家庭状況にあった修業年限を選択させています。本校では全校生徒に対してアルバイトを奨励しており、家庭の経済状況の厳しい生徒に対しては、特に4年修業を勧めています。なるべく多くの生徒に、アルバイトや社会奉仕などの活動を体験させ「働きながら学ぶ」ことによって社会性を身に付けさせたいと考えています。

### (2) 商業科目の履修

普通科においても、情報活用力の育成を目標に「情報処理」「OA事務」といった商業科目を履修させています。（パソコンを扱う技術は、就職等で大変有利に働くこともあります。）

## 3 キャリア教育について

### (1) 4月：「社会人講話（1年生）」「進路説明会（2～4年生）」

1年生には、外部講師を招いての講演会を実施。2～4年生には、5分野（①理美容、②調理製菓、③IT情報、④自動車、⑤動物）の職業についてそれぞれ講師を招き、45分×2限の枠の中で、希望する2分野の職業を模擬体験させ、将来の進路選択について考えさせています。

### (2) 5月：「ふれあい看護体験」

毎年3年生希望者を対象に病院での一日看護体験を実施しています。

### (3) 7月：「職場見学」

3年生を対象に地元企業等を見学します。

### (4) アルバイト等

定時制高校の生徒として、社会性を身につける絶好の機会ととらえ奨励しています。

## 4 課外授業について

将来の進路保障を目的として、「基礎学力向上」、「進学・就職支援」、「資格取得」をテーマにした課外授業を、水曜日の放課後の時間に実施しています。